

市民しんぶん 山科区版（拡大版）

やましな

8 / 15



今月号の題字

山田 陽夏大さん（山階南児童館）

山科区役所ホームページアドレス

[https：//www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/](https://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/)

編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室
〒607-8511 山科区栂辻池尻町14-2
電話592-3066・FAX502-8881
京都市印刷物第051163号



App Store



Google Play

※ダウンロードは無料。 通信料は利用者負担。

【目次】

誰もが安心して暮らせるまちへ.....	3
「子ども食堂」活動助成申請を募集します。	5
山科区健康づくりサポーター養成講座を開講します！	6
京(きょう)・食(しょく)クッキング～秋の食育セミナー～	7
区民公開講座～皆が支える地域づくり～「いつまでも食べる喜びを」... 8	
里親制度説明会(里親基礎研修)を実施します	8
区役所の玄関を飾る 笹飾り	9
第47回山科区民バレーボールカーニバルが開催されました！	10
夏休みにおける少年犯罪の防止	11
情報掲示板	12
プラスチック類の分別回収にご協力ください。	15
京都いつでもコール	22

○誰もが安心して暮らせるまちへ

山科区では、誰もがお互いを尊重し、支え合いながらいきいきと安心して暮らし続けていただくために、区民の皆さまや行政機関などが連携し、共に支え合うまちづくりを進めています。

また、援助や配慮を必要としている方々が周囲の方に伝えることができるマークなどがあります。ご存知ですか。

マークなどをつけている方がお困りのようでしたら、思いやりのある行動をお願いします。

日頃からちょっとした気遣い、気配りをすることで、誰もが暮らしやすい社会を実現しましょう。

プレママバッジ(マタニティマーク)

妊娠された方が妊娠初期から安心して外出できるよう、妊娠中であることを周囲の人に伝えるためのマークです。

京都市では母子健康手帳交付時に「プレママバッジ」をお渡ししています。



表面



裏面

ヘルプマーク

心身の機能に障害のある方、難病の方、そのほか支援が必要な方などを対象に配布しています。

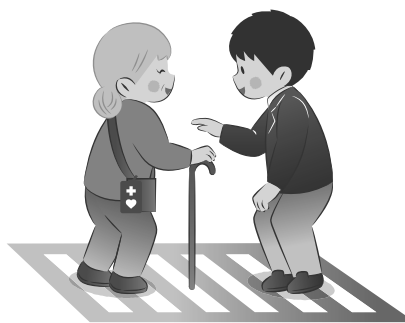


思いやりのある行動の例

電車・バスなどで席を譲る



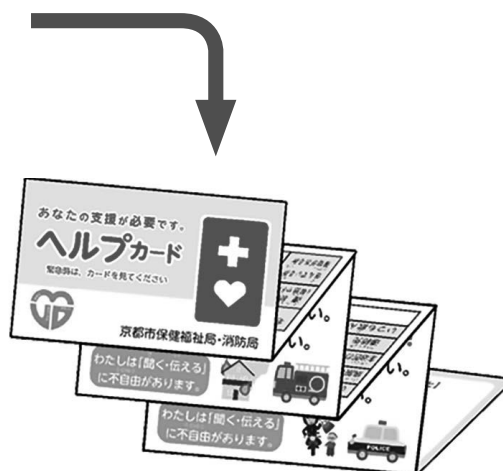
困っていたら声をかける



京都市版ヘルプカード

あなたの支援が必要です。 ヘルプカード 緊急時は、カードを見てください  京都市保健福祉局・消防局	
わたしの情報 書いた日 年 月 日 名 前 () () () 生年月日 年 月 日 血液型 型 / RH 性 別 住んでいる区 連絡先 (電話番号)	
火事です！ 119番に電話してください。 消防車を呼んでください。 わたしは「聞く・伝える」に不自由があります。	
急病です！事故です！ 119番に電話してください。 救急車を呼んでください。 わたしは「聞く・伝える」に不自由があります。	
異常が起きました！ 110番に電話してください。 警察を呼んでください。 わたしは「聞く・伝える」に不自由があります。	
[知ってほしいこと・助けてほしいこと]	
緊急連絡先① 困っています。ここに連絡してください。 名 前 () () () 私との関係 連絡先 (電話番号) 住んでいる区 建物がある区	
緊急連絡先② 困っています。ここに連絡してください。 名 前 () () () 私との関係 連絡先 (電話番号) 住んでいる区 建物がある区	
わたしの状態 心身の状態 (病気や障害の状態) 以前かかったことのある病気 ☐あり ☐なし	
かかりつけ病院や薬のこと いつも行っている病院 ☐あり ☐なし 病院の名前 主治医の名前 受診科 連絡先 いつも飲んでいる薬 ☐あり ☐なし	
アレルギーや注意してほしいこと アレルギー ☐あり ☐なし	
その他注意してほしいこと	
[知ってほしいこと・助けてほしいこと]	

折りたたんで外出時に持ち歩く！



自分の情報や、緊急事態を周囲の人に視覚的に伝えることができます。
また、緊急連絡先や、救急隊・医師に知って欲しい内容を事前に記載しておくこともできます。

障害のある方など支援を必要とする方が、緊急時や災害時など困ったときに周囲に見せて、必要な支援を求めるためのカードです。

問合せ 【マタニティマーク】

区子どもはぐくみ室(電話592-3259)

【ヘルプマーク・京都市版ヘルプカード】

区障害保健福祉課(電話592-3479)

○「子ども食堂」活動助成申請を募集します。

山科区地域福祉推進委員会(事務局：山科区社会福祉協議会)では、区内で子どもたちに無料または低価格で食事を提供する事業(「子ども食堂」活動)を定期的の実施している団体・グループに対して助成金を交付します。

助成金額 活動頻度に応じて上限5～10万円

申請期日 9月15日(金)必着

申請方法 令和5年度「子ども食堂」活動助成
申請書を問合せ先に提出

(申請書はホームページからダウンロードできます)

問合せ 山科区社会福祉協議会(西野大手先町2-1)(電話593-1294)



▲助成の詳細及び
申請書はこちら

山科区社協
マスコットキャラクター

皆さまの声をお待ちしています！

- ・活動に興味のある方、始めてみたい方
のご相談
- ・活動を応援したい！
という、企業や団体・個人の方からの
お申し出(食材や場所の提供など)



ビラビ

ボラビ

山科区役所ホームページは

山科区役所



○山科区健康づくりサポーター養成講座を開講します！

健康づくりに関心がある方、自分の健康のために何かしたい方、誰かの役に立ちたいと思っている方、サポーターとなり一緒に健康づくりの輪を広げませんか？

 全2回の講座への参加が必要です！

	日 時	場 所	内 容(予定)
1 回 目	9月6日(水) 14:00～16:00	区役所2階 大会議室	●保健師による講話「健康づくりサポーターとは」 ●歯科衛生士による講話 ●健康運動指導士による講話及び実技 など
2 回 目	9月27日(水) 14:00～16:00		●山科区健康づくりサポーターの役割と活動紹介 ●管理栄養士による講話 ●グループワーク など

対象 18歳以上の区内在住の方で、健康づくりに興味のある方

定員 20名(先着順)

申込み 8月21日(月)～31日(木)に電話または窓口で問合せ先に申込み

問合せ 区健康長寿推進課 健康長寿推進担当1番窓口(電話592-3222)

山科区健康づくりサポーター (愛称：キャット・ハンズ)とは

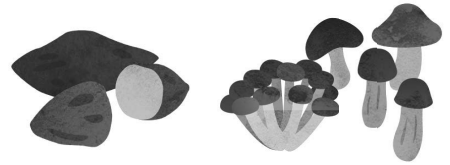


『自分のために、地域みんなのために』をスローガンに、区役所と共に定期的なウォーキングなど健康づくりに関する活動を行っているボランティア団体です。

山科区健康づくりサポーター養成講座を受講後、サポーターとして活動します。令和5年7月現在で、62名のサポーターが活動中です。



○京(きょう)・食(しょく)クッキング ～秋の食育セミナー～



塩分の摂り過ぎは身体に良くないということは分かっていても、塩分を減らした食事なんて物足りないと思っている方、塩分控えめでもおいしく食べられるコツをお伝えします。

日時 9月7日(木)10:00～12:00(受付9:40～)

場所 区役所2階 栄養室(受付：1階1番窓口)

内容 講話「今すぐできる！おいしい減塩のコツ」 講師：管理栄養士
調理実習「秋の旬の食材を利用した減塩クッキング」

対象 区内在住の18歳以上の方(料理が苦手な方、
男性の方もお気軽にご参加ください。)

定員 12名(先着順)

費用 500円

持ち物 エプロン・三角巾・マスク・手ふきタオル

申込み 8月23日(水)～31日(木)に問合せ先の電話または窓口にて申込み(受付時間は9:00～17:00)

問合せ 区健康長寿推進課 健康長寿推進担当1番窓口(電話592-3222)



献立※変更になる場合があります。

- ごはん
- あんかけやわらか豆腐ハンバーグ
- きのこの梅しそ和え
- おいもの豆乳スープ
- 季節のフルーツのごま和え



○ 区民公開講座

～皆が支える地域づくり～「いつまでも食べる喜びを」

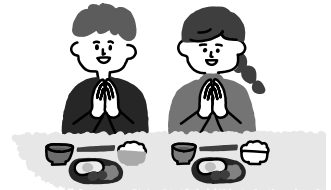
人を良くすると書いて「食」。口から食べるということは、生命の源であり、楽しみでもあります。「おいしい」「嬉しい」の笑顔が、人を幸せにします。

そんな笑顔を守る地域づくりの取組をご紹介します。

日時 9月13日(水)14:00～16:00

場所 東部文化会館ホール(柳辻西浦町1-8)

講師 荒金 英樹 氏(愛生会山科病院消化器外科
部長・京介食推進協議会会長)



定員 500名 費用 無料

申込み 9月6日(水)までに問合せ先の電話またはFAXにて申込み

問合せ 山科区在宅医療・介護連携支援センター
(電話606-6333 FAX594-0076)

○ 里親制度説明会(里親基礎研修)を実施します

様々な事情により家庭で暮らせない子どもを、自らの家庭に迎え入れ育ててくれる里親制度の理解を広めるとともに、里親登録に必要な研修を兼ねた説明会を実施します。

日時 8月28日(月)10:00～15:30

場所 区役所2階 大会議室

対象 里親制度に関心のある市民

定員 約30名(先着順)

費用 無料

申込み 8月1日(火)～25日(金)に
問合せ先の電話またはFAX
にて申込み

問合せ 京都市児童相談所 里親養育支援係
(電話801-2929 FAX822-4175)

🌸カリキュラム

- 里親制度を学ぶ (10:00～11:00)
- 里親を必要とする子ども達のことを学ぶ(11:00～12:00)
- 里親の体験談から学ぶ (13:00～14:00)
- 子育てに必要な知識を学ぶ (14:00～15:00)
- グループディスカッション (15:00～15:30)



 総人口 131,927人 男性：61,765人 女性：70,162人
 世帯数 65,134世帯 令和5年7月1日現在(山科区推計人口)

○ 区役所の玄関を飾る 笹飾り

洛東幼稚園と西念寺こども園から七夕の笹飾りを届けていただきました。園児の皆さんが心を込めて作った色とりどりのお飾りは区役所正面玄関に飾り付けられ、来庁される区民の皆さまの目を楽しませてくれました。



問合せ 区子どもはぐくみ室 子育て推進担当(電話592-3247)

○ 第47回山科区民 バレーボールカーニバル が開催されました！



7月2日に「第47回山科区民バレーボールカーニバル」が、山階南小学校と百々小学校の各体育館で開催されました。

区内13学区から総勢16チームが出場し、各チームともに全力を出し、白熱した試合が繰り広げられました。

優秀チーム(グループ内2戦2勝)は以下のとおりです。



優秀チーム

山階体育振興会チーム

鏡山体育振興会チーム

山階南体育振興会チーム

百々体育振興会Aチーム

大塚体育振興会Aチーム



問合せ 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

注意!

○ 夏休みにおける少年犯罪の防止

夏休みは子どもがスマートフォンなどを触る時間が増えやすく、知らない人と出会ったり、有害情報に触れるリスクが高まります。

学校が休みとなる夏休みだからこそ、子どもの行動に目を向けましょう。



大麻は違法薬物である認識を子どもと共有しましょう

友達に誘われたら → きっぱり断る勇気を持ちましょう。

ネットで知り合った人に誘われたら

返信をしない!



アカウントをブロック!



危険な勧誘をしてくる人とは連絡を断ちましょう。



特殊詐欺、闇バイトの加担防止

「特殊詐欺」において、少年が被害者から現金を受け取る役割の「受け子」として加担したり、「闇バイト」で「強盗」に加担して検挙される事件が発生しています。

犯罪を行ったり、それに加担させないように、子どもとしっかり約束をしましょう。



問合せ 山科警察署(電話575-0110)

○ 情報掲示板

相 談

無料

	日時	問合せ先
①弁護士による 京都市民法律相談	毎週水曜日 (閉庁日を除く) 13:15～15:35	区まちづくり 推進担当 (電話592-3088)
	申込方法 電話または来所(定員14名・先着順) 相談日の週の月・火曜日 9:00～17:00 相談日当日の 9:00～15:05	
②司法書士による 無料登記・法律相談	9月12日(火) 13:30～15:30	京都司法書士会 (電話255-2566)
③無料行政相談	9月14日(木) 13:30～15:30	京都行政監視行政 相談センター (電話802-1100)
④行政書士の 市民困りごと無料相談	9月19日(火) 13:30～16:00	京都府行政書士会 第6支部事務局 (電話692-2500)
⑤こころの相談 (精神保健福祉相談)	毎月第1～4金曜日 (閉庁日を除く) 13:30～15:00	区障害保健福祉課 (電話592-3479)
⑥空き家相談窓口	平日 常時開設 9:00～17:00	区総務・防災担当 (電話592-3066)

※①～④は区役所2階 第2会議室、⑤は区役所1階 障害保健福祉課相談室、
⑥は区役所2階 20番窓口で実施

健康・長寿

■成人・妊婦歯科相談(口腔機能相談)

日時 8月25日(金) 9:00～10:30

場所 区役所1階 健康長寿推進課

対象 18歳以上の方、妊産婦の方

費用 無料

申込方法 不要

問合せ先 区健康長寿推進課 健康長寿推進担当(電話592-3222)

山科図書館(電話581-0503)

■赤ちゃんの会

日時 ①8月21日(月)11:00～ ②9月11日(月)11:00～

内容 絵本の読み聞かせやふれあいあそび 他

■外国語であそぼう!

日時 8月26日(土)14:30～

内容 外国語の絵本の読み聞かせ 他

■おたのしみ会

日時 9月16日(土)11:00～

内容 絵本の読み聞かせ 他

■テーマ図書の展示と貸出

8月 一般書「平和」「夏バテ解消」 児童書「おばけ」

9月 一般書「災害に備える」 児童書「おいしいえほん」

■園児による絵画展示

日時 7月1日(土)～8月31日(木) いずみ幼稚園

日時 9月1日(金)～10月30日(月) 洛東幼稚園

移動図書館「こじか号」(電話801-4196)

日時	8月28日(月)	10:00～10:50	場所	西野山分譲集会所前
		11:10～11:40	場所	山階南小学校
		13:00～13:40	場所	陵ヶ岡小学校
日時	8月30日(水)	10:00～10:40	場所	大塚小学校
		11:00～11:40	場所	大宅小学校

○プラスチック類の分別回収にご協力ください。

プラスチックによる海洋汚染や気候変動問題対策として、プラスチックのリサイクルを進めています。

令和5年4月からプラスチック製品の分別回収がスタートしました。

プラスチック製品 と **プラスチック製の「容器」と「包装」** を 一緒に入れてお出しください。

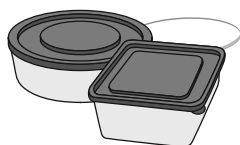
プラスチック類

プラスチック製品(例)

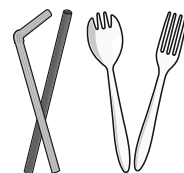
100%プラスチック素材を使用したもの



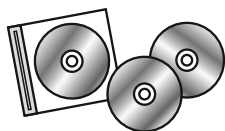
歯ブラシ
(電動歯ブラシの)
本体は対象外です



保存容器



スプーン・フォーク
ストロー



CD・DVD

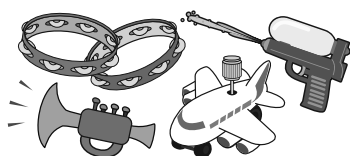


ラップフィルム



洗面器

大部分がプラスチック素材であるもの



おもちゃ
(電池・電気で動く)
ものは拠点回収へ



洗濯ばさみ



衣装用・洗濯用
ハンガー



ヘアブラシ
(柄の部分が
プラスチック製)



メガネケース

プラスチック製の「容器」と「包装」

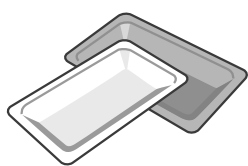
トレイ類、ボトル類、袋類、カップ類、キャップ類、緩衝材(発泡スチロールなど)

商品を入れた「容器」や「包装」で、中身の商品を取り出したあと、不要になるもの

目印は



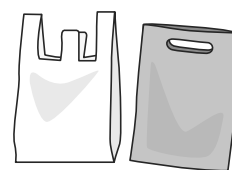
マーク



トレイ類



ボトル類



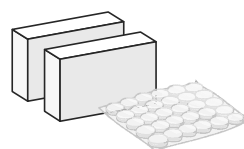
袋類



カップ類



キャップ類



緩衝材
(発泡スチロールなど)



チューブ類



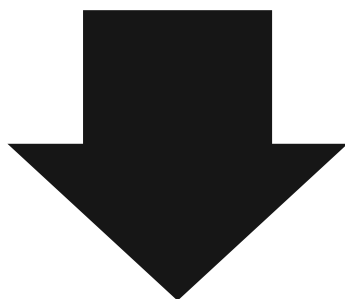
パック類



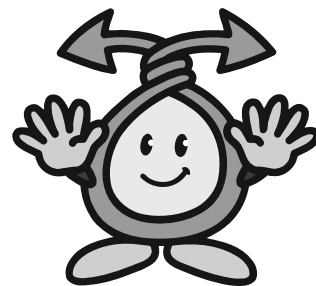
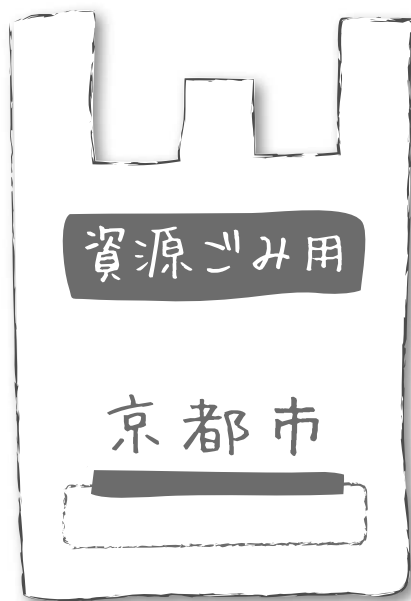
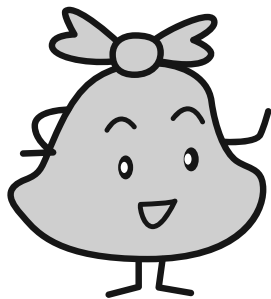
詰め替え容器



ボトル等のラベル



透明の資源ごみ用指定袋(袋は変更ありません。)

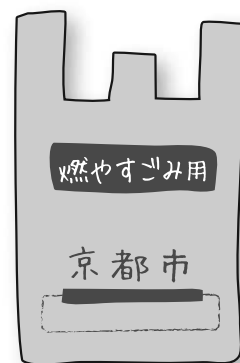


分別の名称は「プラスチック類」です。

※収集日は、プラスチック類の日です。

※ペットボトルは、引き続き資源ごみとして「缶・びん・ペットボトル」の収集日にお出してください。

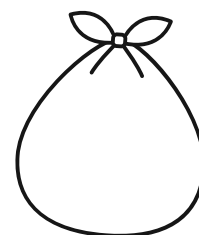
※生ごみ類、リサイクルできない紙類、ガラス類は、引き続き黄色の燃やすごみ用指定袋でお出してください。



民間業者が収集するマンションの場合

無色透明又は白色透明の袋をご使用ください。

ごみの出し方の詳細は、マンションの管理会社へお問い合わせください。



ごみの分別案内はこちら

ごみ分別案内アプリ「さんあ〜る」



iPhone用



Android用



プラスチック製品として分別回収
できないもの(例)

拠点回収



リチウムイオン電池など
電池・電気で動くおもちゃや
小型家電など



刃物類・
ライター(※1)

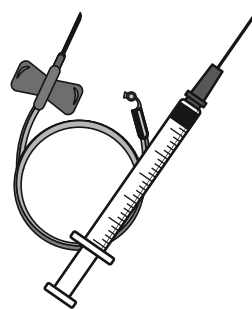
大型ごみ

交付された医療機関・薬局

砕いたり、分解したり
しないでください。



クーラーボックス
スーツケース
ポリタンク

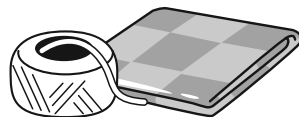


在宅医療器具

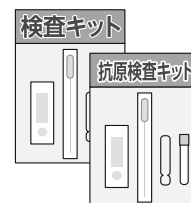
燃やすごみ



ビニール傘(※2)
(1袋2本まで)



ひも状、シート状で長さが
50cm以上のもの(※2)



一般用抗原
検査キット(※3)

※1 ライターはガスを使い切ったものは水に浸して「燃やすごみ」へ

※2 リサイクル設備に影響を与えるもの

※3 感染症等拡大防止のため



「分別するのめんどくさい」
「少しくらい大丈夫」が
大きな火災事故につながります!

携帯扇風機、電子たばこ、モバイルバッテリーなどリチウムイオン電池使用製品は、ごみ収集車やごみ処理施設での火災の原因となるので、資源ごみや燃やすごみでは絶対に出さないでください!!!

リチウムイオン電池使用製品の
詳しい排出方法については、
こちらからアクセスしてください。



東北部クリーンセンターの
火災被害状況

問合せ 環境政策局 循環型社会推進部 資源循環推進課
電話：075-222-3946 FAX：075-213-0453

市政情報
総合案内



コールセンター

○ 京都いつでもコール

受付時間 8:00～21:00 (年中無休)

電話 (075) 661-3755

FAX (075) 661-5855

おかけ間違いにご注意ください

電子メール (ホームページから)

京都いつでもコール

